



学校だより

4月号

～友だちいっぱい 夢いっぱい 未来へ向かって かがやく星の子～

かがやく星の子の 新しい出発！

校長 西山 久美子

春休みに満開を迎えた校庭の桜の花は、少しずつ若葉と交代し、その柔らかな緑が令和5年度の始まりに元気を与えてくれているようです。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。この春69名の卒業生が上星川小を巣立ち、本日95名の1年生が入学しました。全校児童521名でのスタートです。きっと子ども達は新しい出会いを前に、わくわくどきどきの気持ちでいることと思います。その新鮮な気持ちを大切に、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

さて、上星川小学校の学校教育目標について、年度のスタートに改めて見つめてみたいと思います。

学校教育目標 『友だちいっぱい 夢いっぱい 未来へ向かって かがやく星の子』

(知)自ら学び続け、知識や経験を活かし、問題をよりよく解決していく子を育てます。

(徳)自らを律する態度と人を思いやる優しさのある子を育てます。

(体)進んで運動に取り組み、心身ともにたくましく生きる子を育てます。

(公)自分の住むまちを愛し、他者と協働しながら地域社会のために貢献しようとする子を育てます。

(開)さまざまな人とのコミュニケーションを通して、多様性を尊重し、共に生きる子を育てます。

この目標にある「友だちいっぱい」の言葉からは、多くの仲間とのかかわりの中で、楽しいこと嬉しいこと、時には苦しいことも分かち合い、心が豊かに育ってほしいという気持ちが沸き上がってきます。「夢いっぱい」からは、子ども達が、学校って楽しいな、今日も新しい発見があったななど、毎日がわくわくするような学校でありたいと強く思います。また「未来へ向かって」の言葉には、子ども達が自信をもって一歩ずつ前へ前へ進むたくましい姿が見えてくるようです。

この目標に向かって、すべての子ども達が自分のよさをさらに伸ばし、かがやく姿で生活できる1年間となるよう、教職員一同、子ども達一人ひとりを大切にするという思いを胸に、力を尽くしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、これまで同様、上星川小学校への温かいご支援をよろしくお願いいたします。

【お知らせ】

本校の校舎北側にあるプレハブ校舎ですが、耐用年数が過ぎることから解体することが決まりました。これに伴い、プレハブにある図書館を校舎3Fに移設することになります。また、並行して音楽室の防音壁工事、星の子ルームの改修などの工事も予定されています。さらに、プールサイドの改修等も計画されており、今後も子ども達の安全で安心できる環境づくりを進めてまいります。工事等の詳細が決まりましたらお知らせいたします。